

うらほろ 社協だより

第181号
令和2年1月
〈発行〉

社会福祉法人
浦幌町社会福祉協議会



ふれあいで生まれる
正しい理解



チャレンジ体験会（第21回浦幌町社会福祉大会・ふれあい広場うらほろ）

ふれあい・ささえ愛・みんなで楽しいまちづくりを推進

謹賀新年

浦幌町社会福祉協議会



穏やかな年でありますことと
町民（会員）皆様のご健康と
ご多幸を心よりご祈念申し上
げます。

会 長	副 会 長	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	副 会 長	副 会 長	会 長
村 瀬	松 原	齋 藤	小 林	岸 田	山 田	鳴 海	松 川	野 々 村	佐 藤	亀 山	菅 原	山 本	齊 藤	經 堂	佐 藤	他 職 員	同 人	同 人	同 人	同 人	同 人	同 人
昭	賀	弘	政	道	孝	則	芳	雄	昇	敏	男	幸	夫	人	同	同	同	同	同	同	同	同

—— この社協だよりは、共同募金（助成金）の一部が使われております ——

誰もが住み慣れた地域で いきいきと暮せるまちづくりを



浦幌町社会福祉協議会
会長 村瀬 政昭

新年明けまして
おめでとうござい
ます。

町民（会員）皆
様におかれまして
は、新元号となっ
て初めての希望に
満ちた新年を健や
かにお迎えのこと

と謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、当協議会事業の推進並びに「赤い
羽根共同募金運動」に対し深いご理解と多大な
るご支援・ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申
し上げます。

昨年を振り返りますと自然災害が全国各地で
猛威を振り、特に大型の台風による豪雨により、
甚大な被害が全国各地で発生しております。

幸いにも浦幌町は、大きな被害はありません
でしたが、何時このような自然災害が発生して
もおかしくないことを、改めて認識する必要が
あると考えております。

さて、今日の社会福祉は大きな転機にあり、
少子・超高齢化社会の進行に伴い、地域社会や
家庭環境の変化を始め、社会的孤立、経済困窮、
権利擁護の問題などにより、福祉サービスに対
する需要が増大し、かつ複雑・多様化しており

ます。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な
制度に基づくサービスや支援だけでなく、普段
から地域の人たちとの顔の見える関係が重要と
なり、お互いを支え合う地域づくり（地域力）
が大切であります。

当社会福祉協議会といたしましては、地域の
課題や社会的孤立に対応するべく、地域のニー
ズを発見し、相談や支援につなぐ役割を真に果
たさなければなりません。

今一度初心に返り、地域福祉を推進する中核
的な団体として、社協組織の使命と役割を再確
認し、町民皆様の様々な福祉ニーズに対し活動
を展開すると共に、私ども福祉にかかわる者と
しては、町民皆様のご期待にこたえ、関係機関、
団体並びに町民皆様のご理解とご支援を賜り表
裏一体となつて、積極的に福祉施策の推進に努
める所存でございます。

結びに、本年が災害の無い穏
やかな一年となりますようご祈
念申し上げますとともに、町民
（会員）の皆様をはじめ関係各
位におかれましては、本年も一
層のお力添えを賜りますようお願い
申し上げます、年頭のご挨拶と
させていただきます。



浦幌町社会福祉協議会 評議員

評議員会は、社協の事業並びに運
営に係る重要事項の決議機関です。
本年も町民（会員）の代弁者とし
て役職員と共に奮闘して参ります。



住み慣れた地域で、安心して暮せるまちづくりをめざします

氏 名		住 所
部 田 晃 司	宝 生	
泉 元 一	幾 千 世	
越 坂 英 史	平 和	
吉 原 敬 司	寿 町	
小 路 谷 守 昌	住 吉 町	
野 口 常 幸	住 吉 町	
池 戸 信 之	宝 町	
四 方 正 美	稲 穂	
出 口 和 枝	東 山 町	
高 橋 ひ ろ 子	寿 町	
服 部 信 次	北 町	
菅 原 公 一	厚 内	
志 賀 幸 男	東 山 町	
木 下 容 子	末 広 町	
米 澤 淑 恵	住 吉 町	
加 藤 利 子	東 山 町	
川 畑 ス エ 子	栄 町	
岡 田 洋 子	共 栄	
上 谷 内 加 知 子	住 吉 町	

町民活動ギャラリー



プラタブの選別と計量(ボランティアいちげの会)

プラタブ回収運動 中間報告

累計預託量 約475kg

車いす購入(約700kg)まで

あと **約225kg**

(令和元年12月10日現在)



恒例の年末パイキング(吉野ラボールの会)



茶話会(宝町)とゆる元体操



老人クラブ連合会幹部研修交流会



「ボッチャ」の練習会(身障分会)

浦幌町の高齢化率

－令和元年12月1日現在()内は前年増減－

- ◎ 総人口 4,632人
(-143人)
- ◎ 総世帯数 2,255世帯
(-32戸)
- ◎ 高齢者人口(65歳以上) 1,925人
(-14人)

高齢化率 **41.6%** (+1.0%)



商工女性部 秋のお食事会

第21回 浦幌町社会福祉大会 ふれあい広場うらほろ

(令和元年11月9日 保健福祉センターを会場に開催)



表彰状贈呈

特別功勞

社会福祉協議会の役員として20年以上在職

静内 鳴海 孝次 様

社会福祉協議会の職員として10年以上在職

帯富 大山 真由子 様

万年 田村 亜紀 様



感謝状贈呈者

社会福祉協議会役員として長期在職し、ご勇退

万年 松田 勇 様

社会福祉事業資金として継続して浄財を寄せられた団体

共栄 札内緑地(株)浦幌支店 様



社会福祉事業資金として10万円以上の浄財を寄付された方 (平成29年10月26日～令和元年9月26日まで)

緑 町	村 上 悟 様	北 町	犀 川 忠 一 様
恩根内	木 南 和 徳 様	寿 町	安 藤 清 枝 様
合 流	渡 邊 勝 様	合 流	春日谷 健 治 様
新 町	稲 垣 和 幸 様	活 平	江ノ上 藤四郎 様
静 内	富 田 育 男 様	活 平	谷 川 将 様
北 町	林 幸 子 様	万 年	桑 原 幸 雄 様
円 山	川 畑 博 幸 様	活 平	朝 日 清 光 様
帯広市	朝 日 学 様	緑 町	大 谷 トクエ 様
貴老路	佐 藤 琢 也 様	万 年	高 田 美咲子 様
寿 町	村 中 英 子 様	末広町	田 村 利 子 様
札幌市	神 山 勝 子 様	南 町	岸 田 栄 子 様
十勝太	山 本 力 様	福 山	大 山 孝 弘 様
住吉町	三 浦 良 子 様	相 川	角 田 郁 夫 様
貴老路	森 美智子 様	北 町	大 木 栄 一 様
貴老路	中 野 文 子 様	厚 内	大 坂 千代人 様
合 流	谷 田 静 江 様	材木町	安 盛 周 二 様
本 町	中 山 光 勝 様	貴老路	佐 藤 久 子 様
恩根内	横 山 誠 一 様	豊 北	高 木 政 子 様
稲 穂	大 谷 勝 様	帯広市	山 岸 啓 治 様
北 町	新 川 淳 子 様	幾千世	泉 元 一 様
住吉町	嘉 会 悟 様	共 栄	小野木 淳 様
朝 日	山 田 恵智子 様	相 川	田 野 定 子 様
稲 穂	福 田 ふさ子 様	北 町	犀 川 薫 様
緑 町	齊 藤 キネ子 様	円 山	高 橋 松太郎 様
厚 内	木 下 玲 子 様	帯 富	馬 場 幸 弘 様
川 上	古 川 雅 彦 様	幾千世	泉 幸 平 様
美 園	岸 田 睦 様	住吉町	佐 藤 芳 雄 様
帯 富	佐 藤 真 一 様	宝 町	泉 幸 子 様



「私の生き方、楽しみ方」講演

身体障害者福祉協会浦幌町分会阿部礼子分会長より、障がいを持つご自身の生き方についてご講演をいただきました。

ご家族の支えのもと家事や育児に奮闘。母として温かい家庭を育みながら、車椅子マラソン・車椅子カーリングなど様々な生きがいを見いだし、アクティブに過ごしている様子を写真とともに紹介してくださいました。



チャレンジ体験会



東北復興支援コーナー



手をつなぐ親の会



おんべつ学園



玉ねぎ詰め放題・シイタケ販売



手作りパン販売

ふれあい無料コーナー

にんじんケーキ販売



池田クローバー共同作業所



手作り作品の販売



ふれあい喫茶店



ゆるん体操体験



お楽しみ抽選会



防災用品の展示



アルファ米の試食



ふまねっと体験

災害時コーナー



沢山の提供品
ありがとうございました



友 愛 セ ー ル				お 楽 し み 抽 選 会	
宝 町	道川 友子 様	美 園	部田 泰子 様	厚 内	(有)ヤマ弘齋藤漁業部 様
共 栄	石丸 宣子 様	末広町	小枝 政夫 様	共 栄	エコ友の会 様
末広町	松井 孝子 様	北 町	佐藤千代子 様	野菜等の販売コーナー	
緑 町	中山 和子 様	北 町	中谷トシ子 様	万 年	ハッピー農場 様
万 年	東山 知美 様	緑 町	郷 雅子 様	 	
寿 町	田中タミ子 様	東山町	亀山 昇 様		
北 町	橋本千恵子 様	幸 町	山本ひとみ 様		
栄 町	上川 紀子 様	幸 町	長谷川恵美子 様		
栄 町	(有)ライズ 様	北 町	沢井 律子 様		



生活支援コーディネーター見聞録

生活支援コーディネーターが見聞きしたことを「コーデ君」を通して連載でお伝えします。
今回は、南浦幌地区住民座談会のメンバーによる「コミバス体験会」に同行いたしました。

コミバス体験会

(南浦幌地区住民座談会)



「思ったより乗り心地いいよね」

座談会では地域の外出手段としてコミュニティバス(コミバス)の利用を検討していましたが、参加者のほとんどがバスに乗った事がありませんでした。そこで、吉野・豊北方面、静内・十勝太方面の二路線について乗車体験とバス利用者の目的などの調査を兼ねた「コミバス体験会」を実施。体験したからこそわかる色々な発見がありました。



▶アンケートを手にバス乗車



広い通路とゆつたりした座席(左)車椅子で乗車できるスペースと取り付け式スロープ(下)



▶利用者の用事に同行
『今日はセットしに来たの』



▶水曜日の運行はワゴン車
『へー、知らなかったね』



▶スーパーで帰りのバス待ち
『何か支援できないかな?』

「コミバス乗ったことある?」

乗ってみよう!」



コーデ君より一言

参加者は「座席や通路は広いし、乗り口の段差も低くて乗りやすいのに利用者が少ない、なぜだろう、もったいない」「どうしたらみんな乗るだろう」など意見交換していました。南浦幌地区住民座談会では、今回の体験を参考にコミバス利用の支援を検討する予定です。



社会福祉事業資金として 善意の寄付

(令和元年10月2日～令和2年1月7日)

常日頃、地域福祉の推進に深いご理解を賜り温かいご支援とご協力をいただいておりますことに心より厚くお礼申し上げます。

この度、次の方々より社会福祉事業資金として多額の寄付並びに物品等をお寄せいただきました。このご厚志に対し感謝をいたすと共に紙上をもってお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

◎北町中谷トシ子様

御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎宝町澤田美恵子様

ウエス用古布を在宅福祉活動に

◎帯富高橋正司様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎美園吉田誠様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎南町志谷昭博様

社会福祉事業資金として 5,000円

◎厚内西森みち子様

御主人様のご逝去に際し 50,000円

◎万年皆上弘様

御内室様のご逝去に際し 50,000円

◎宝町田澤敬子様

御主人様のご逝去に際し 50,000円
タオル・衣類多数を在宅福祉活動に

◎浦幌ライオンズクラブ様



歳末義援金を社会福祉事業資金として
30,000円

◎万年坂下禮子様



12月の市街地区給食サービス利用者さんへ手編み靴下カバーをプレゼント

◎合流小林政幸様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎帯広市神山健二様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎北町宮本政司様

御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎美園杉山栄美子様

御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎住吉山本美奈子様

御母堂様のご逝去に際し 50,000円
紙パンツ多数

◎南町志谷博資様

社会福祉事業資金として 30,000円

◎万年廣瀬正光様

紙おむつ多数を在宅福祉活動に

◎匿名様

使用済み切手を多数

♡♡ プルタブをご寄付いただきありがとうございます ♡♡

稲穂	米川真里子様	0.2kg	豊北	小泉和子様	2.3kg
北町	橋本千恵子様	0.5kg	常室	山田ミエ子様	0.2kg
栄町	上川紀子様	4.0kg	宝町	高橋登様	2.3kg
厚内	差間ミツ様	1.6kg	厚内	吉田豊一様	2.0kg
宝町	後藤時子様	6.0kg	匿名でご協力いただいた方々		22.1kg